



今年の春、長崎県で白血病の女子中学生が私立高校を受験しようとしたところ、受験を断られるという事態が発生しました。少女はその後、別な私立高と県立高を受験しましたが、それぞれの高校では受験拒否が話題になったことを受けて、「病気は本人の責任ではない」として受験のための個室を用意しました。結局2校共に合格をして、現在は県立高校に通っています。関係者からは「学ぶ権利は誰にでもある。私立高校でも助成金はもらっており公的責任がある。校長室を使ってでも受験はさせるべきだ」という意見の一方で、「市立は公立と違って学校判断の裁量は大きい。一人のための対応が難しい場合もある」という意見もあります。話題になったので受験を許すというのはあまりに悲しい。病気でも受験の機会を平等に与えて欲しい。そして、復学する人が増えたいま、白血病や小児がんへの理解がもっともっと広がることを願わずにはられません。

- <第167回 ほほえみの会>
3人の参加でした。
- <第168回 ほほえみの会>
2人の参加でした。

4歳男の子、急性リンパ性白血病。月に1回の治療で年内は入退院を繰り返す。幼稚園よりも病院が長くなり、本人も病院にいるほうが落ち着くようだ。家の隣が幼稚園で、家にいる時には先生もよく顔を見せてくれるが、幼稚園の集団の中に入るのを怖がるようになった。病棟で保育士さんと遊ぶのが一番楽しい様子。学校や幼稚園で、病気への理解がない先生が多いとも聞くので心配。

ほほえみの会 総会



日時： 2009年7月12日(日) 11時～13時

場所： L棟3階 大会議室

内容： 2008年度活動報告・会計報告

2009年度役員選出

講演

「子どものための療育環境
～チャイルドライフの視点から～」
チャイルドライフ・スペシャリスト
桑原 和代さん

「化学療法中の脱毛と
頭皮ケアについて」
(株)スヴェンソン 服部 哲也さん

会員近況

年に一度、総会に顔を見せてくれる方も多くいます。そこで、最近のお子さんの状況などを皆さんにお知らせいただければと思います。



*** お子様はボランティアの方が面倒をしてくれます ***

次回 総会は 7月 12日(日) 11時からです

ほほえみの会 代表 池田恵一 TEL054-247-9560

E-mailアドレス k_liked@yahoo.co.jp

ホームページ <http://www.geocities.jp/hohoeminokai/>